

緊急時 対応マニュアル

—令和4年度—

- 1 地震発生時の対応
 - 【在 校 時】
 - 【登・下校時】
 - 【自宅、校外】
- 2 地震発生後の対応
- 3 避難所開設時の対応
 - 【職員勤務時】
 - 【職員不在時】
- 4 地震が発生した時の対応
 - (校外での活動時の対応)
- 5 児童安全確保に対する緊急対応マニュアル
 - (不審者侵入による事故発生)

習志野市立実籾小学校

1 地震発生時の対応



【在校・在園時】

習志野市立実籾小学校

主な対応	教職員	子供◎・保護者☆・地域△
◇安全確保	<p>○児童へ指示 「机の下に入って頭を守れ！」</p> <p>○自身の安全確保 ヘルメットの着用 電気や火を消す カーテンをしめる 出入り口をあける</p>	<p><教室内></p> <p>◎机の下にもぐる 対角線の足を持つ 防災頭巾を被る 目・顔を覆う</p> <p><室内></p> <p>◎壁・窓から離れる 転倒しやすい物や落下物に注意</p> <p><校庭・屋外></p> <p>◎建物や塀から離れる 転倒しやすい物や落下物に注意 ◎近くの教師のところへ集まる ◎教師の指示をよく聞く</p>
◇安全確認	<p>○被害状況の確認 ○避難経路の安全確認 ○負傷者の確認と救護 ○現在の状況を放送する</p>	<p>◎余震に備え、放送まで静かに待つ 避難場所の選択：①校庭 ②教室待機 ③教室＋体育館 ④広域避難所</p>
◇避難・誘導	<p>○緊急放送の内容を確認、伝達 ○避難経路を児童に指示 ○避難場所への誘導、人数確認</p>	<p>◎「おかしも」の実行 上履きのまま避難 ガラスや転倒物、火災等に注意 助け合い静かに避難場所へ避難</p>
(情報収集)	<p>○地域や通学路の状況把握 (出火・倒壊・道路損壊・液状化等)</p> <p>市教委に報告</p> <p>○地震の規模・全体の現状把握 テレビ・市内放送等で情報収集</p>	<p>☆△テレビ・市内放送等で情報収集</p>
◇情報発信	<p>○児童の安否や集団下校・引き渡し等の情報を全校一斉メール、電話連絡で発信学校や地域の被害状況</p>	<p>☆△学校からの全校連絡メール確認し内容に従って行動する 保護者同士での連絡をとりあう むやみに学校に電話をしない</p>



【登校・下校時】




主な対応	教職員	子供◎・保護者☆・地域△
◇安全確保	○校地内にいる子供の安全確保	◎建物や壁・塀から離れる 転倒しやすい物や落下物に注意 走行中の自動車等に注意 ◎登・下校時には帽子を必ず被る ◎近くの大人の指示をよく聞く
◇避難・誘導	○校外の子供の状況を確認 ○地震の規模・全体の現状把握 テレビ・市内放送等で情報収集	◎自分の居場所から判断し、 自宅または学校へ避難する 自宅に保護者がいない時は学校へ ◎危険なところに近づかない 古い建物、ブロック塀、自動販売機 傾斜地、テニスコート脇水路、 道路のひび割れ、狭い道、 倒れたり倒れかけたりしているもの 垂れ下がった電線等
	 	☆家庭での約束を決めておく (通学経路・避難場所等)

【自宅、校外】

主な対応	教職員	子供◎・保護者☆・地域△
◇安全確保	○児童の安全確認と安全確保 ○学校への連絡	◎あわてて外に出ない ◎壁・窓から離れる 転倒しやすい物や落下物に注意
	○地震の規模・全体の現状把握 テレビ・市内放送等で情報収集	◎危険なところ（上記）に近づかない ◎家族との約束の場所や近所の知人宅・学校へ避難する
		☆家庭での約束を決めておく (避難場所・経路等)






2 地震発生後の対応


主な対応	教職員	子供◎・保護者☆・地域△
◇施設設備等の点検 ◇災害対策本部の設置 ◇情報収集	○校舎内外の危険箇所を把握、立ち入り禁止区域を指定・表示する ○出火の場合は初期消火に努める ○自主防災組織の役割分担に従い行動を開始する ○地震規模及び被害状況等の確認（津波情報の確認） ○避難所開設の可否判断の根拠とする	◎表示のあるところばかりでなく、危ないと思うところには近づかない ◎危険箇所や、出火を発見したら先生や大人に知らせる  
◇集団下校	校長判断による ○4方面に別れて引率 通学路の安全が確認されたコースから、時間差で集団下校を行う ※遠い順に昇降口から下校させる 赤→むらさき→みどり→ピンク <div style="border: 2px solid blue; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ol style="list-style-type: none"> 1 旧新栄幼稚園・二中方面（むらさき）コース 4・5年担任 2 テニスコート方面（みどり）コース 3年担任 3 いろは坂・実籾駅（ピンク）コース 2年担任 1年担任 4 大原神社・実籾本郷（赤）コース 6年5組担任、担任外 <p>その他、学童・学校待機（黄）コース 4組担任</p> </div> ○引率最終地で一時待機、学校連絡 ○保護者が在宅しない児童は、再び学校へ連れ帰る ○放課後児童会の児童は学童室へ	◎教師の指示に従い集団下校 ◎帰宅後は、家族との約束に従い行動 ☆保護者不在時の約束を決めておく ◎不安な児童は、引率職員と共に学校へ避難も可
◇引き渡し	校長判断による ○引き渡し場所、隊形へ移動 ○引き渡し場所の校門等への明示 ○引き渡しカード（リスト）を基に児童を引き渡す。カードのない場合は、児童と共に確実に引き取り人であるかを確認し引き渡す（要記録） ○引き取り人がない場合は、学校で保護する	◎先生の指示で安全な場所に待機 ◎引き取り人と一緒に下校 ☆引き渡しカードを持って、児童を引き取りに行く 
◇情報発信	○児童の安否や集団下校・引き渡し等の情報を連絡メールや電話で発信 学校や地域の被害状況 ○避難場所変更の有無や以後の対応 ○校門・昇降口等へ必要情報の掲示	☆△引き渡し開始と場所の確認 ☆△地震の規模や震源地などを確認 ☆△学校からの情報を取得・対応

3 避難所開設時の対応（小学校）

【職員勤務時】

主な対応	教職員	子供◎・保護者☆・地域△
<p>◇児童の避難場所確保</p> <p>◇情報発信</p> <p>◇施設開放</p>	<p>○児童の安全を確保し、居場所を作る ・感染症拡大予防の観点から居場所については十分に検討する</p> <p>○引き渡し場所の新規設置と引き取り人への連絡→HP、連絡メール等</p> <p>○体育館の開放 ○開放する施設を明示する（順位）</p> <div style="border: 2px solid blue; padding: 5px;"> <p>1 校庭 2 体育館 3 特別教室 4 普通教室、</p> <p>以下、現状に併せて判断 ※保健室・和室は開放しない（負傷者等に対応するため） ※校長室・事務室・職員室は開放しない（関係機関との連絡のため）</p> </div>	<p>☆引き渡し場所を確認し、引き取る</p> <p>△施設の開放場所を確認し避難する。 △開放以外の場所には立ち入らない</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※感染症拡大予防対策を講じる ※高齢者が和室を優先使用する ※負傷者は、保健室を中心に手当をする ※ベットがたりない時は、体育館のマットも使用</p> </div>  
<p>◇名簿作成</p>	<p>○☆△避難者名簿を作成する</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>名前・住所・年齢 性別 etc.</p> </div>	<p>△避難者名簿を作成する △名簿は町会・自治会単位で作成する △名簿に必要事項を記入する △避難者の自治組織の立ち上げ</p>
<p>◇自治組織立ち上げ</p>	<p>○☆△避難者の自治組織の立ち上げ支援</p> <p>○☆△各地区防災倉庫内の物品の配布</p> <p>○☆△広域避難場所（日大実籾校舎）への案内・誘導</p> <p>○市安全対策本部、市教委、近隣校との連絡</p> <p>○☆△施設の安全点検、仮復旧</p> <p>○保護者や外部からの問い合わせ対応</p>	<p>※各町会防災倉庫からの非常備品掌握</p> <p>△施設の安全点検、仮復旧</p> 

【職員不在時】

主な対応	教職員	子供◎・保護者☆・地域△
◇事前協議	○職員不在時の対応の打ち合わせ <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育館利用団体（体育館開放） ・ 実籾連合町会 ・ 社会福祉協議会 ・ 赤十字 ・ 郷の会 ・ 実籾学童 等の各種組織・団体	 <p>☆△学校と職員不在時の対応について協議しておく。</p>
◇施設開放	○学校職員は、学校に到着次第地域と協議し避難所の開設や運営を支援する。	<p>☆△体育館を解錠し避難者を受け入れる</p> <p>※避難者増加の際は、開放順位に従い校舎を開放する （感染症拡大予防の観点も判断材料とする）</p> <p>※広域避難所との連絡と誘導</p> <p>△開放施設以外には立ち入らない</p>
	<p>※鍵の所持団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育館入り口 体育館利用団体 ・ 職員玄関 現在はなし。アラーム解除の必要有り 	



実籾地区は各町会ごとに防災倉庫は充実していますが、避難所としての実績はありません。皆様の協力が不可欠となります。よろしくお願ひします。

4 地震が発生した場合の対応（校外での活動時の対応）

◎下見の段階にしておくこと

- コース内、施設周辺危険個所の把握（ハザードマップで津波浸水域、土砂災害警戒区域の確認）
- 施設の非常口、避難経路、避難所、避難場所の確認（高台等高所の確認）
- 現地近隣病院の確認（災害拠点病院の確認）

◎携行品の確認

- 携帯電話
- 携帯来示
- 懐中電灯（できれば各クラス3つ以上）
- 応急セット

〈引率教職員の対応〉

地震の発生

自分の身・児童の身の安全確保

- ・教職員がけがをしないように注意する。
- ・揺れは、ほとんどの場合1分以内に収まる。
- ・緊急地震速報が間に合わない場合の方が強い揺れ。

（揺れが収まるのを待つ）

○一時避難行動指示

○交通機関を利用時は、乗務員の指示に従うよう指示

（エキスパートラーを考慮し、積極的に避難する場合もあり）

○見学施設利用時は、係員の指示に従うよう指示

○情報端末の電源を入れる

揺れが収まる

安否確認

地震関連情報収集

※けが人発生や、予期せぬ状況にあうなど、場合によっては消防（119番）や警察（110番）に連絡

現地本部設置

避難誘導

○避難の判断をする⇒海に近い、海拔が低い場合は、高台等高所へ避難

○正常化の偏見に陥らず、根拠のない甘い判断を下さず、十分すぎる安全を確保

○安否確認を継続実施

避難後の対応

学校へ連絡

- ① 所在位置について
- ② 児童の安否について
- ③ 引率職員の安否について
- ④ 備蓄品状況
- ⑤ 今後の対応確認

大規模災害時は、訓練時と違った様々な想定外のことが起きます。判断に迷うことも発生しますので、その時は一人で判断せず、二人以上で判断しましょう。

5 児童の安全確保に対する緊急対応マニュアル（不審者侵入による事故発生）

1 全体の流れ

- ・職員室・事務室に通報
- ・非常ベルを鳴らす

事故発見者

通報をキャッチした職員

110番通報 警察474-0110
 実籾小学校の〇〇です。
 刃物を持った男1人が教室に乱入し、児童数名が負傷しました。緊急出動願います。
 住所は習志野市実籾1-25-1
 電話番号は474-1266です。

- ① 笛・大声で職員に連絡
- ② 児童の救護・保護
- ③ 避難指示
- ④ 不審者対応

校内緊急放送（事務室・放送室）
 ただいま、〇年〇組に市長さんがこられました。対応をお願いします。職員は（緊急対応）マニュアルにより対応して下さい。全校児童は先生の指示に従ってください。繰り返し返します。

現場に近い職員は直ちに現場に急行し児童の安全を確保する。

警察署（110番）通報

教頭
事務
栄養士

**校長・教頭
教務・事務**
校内対策本部（校長室）

校長
事務

教育委員会への一報
451-1133

119番通報 東消防署 472-1498
 救急です。実籾小学校の〇〇です。刃物を持った男に児童〇名が刺され負傷、多量に出血しています。至急、救急車を要請します。住所は実籾1-25-1、
 電話番号は474-1266です。

- 1 緊急放送で児童へ避難指示
- 2 全職員への行動指示
- 3 対策本部に情報伝達係を指名する。

委員会への報告
 実籾小学校の〇〇です。学校事故の第一報です。〇時〇分、刃物を持った男〇人が、〇年〇組に乱入、〇人の児童が刺されました。110番、119番通報し、現在、救助活動と不審者への対応をしています。指示と応援をお願いします。

連合町会 堀田会長
吉田 PTA 会長
日大実籾校舎管理棟 474-2805
市危機管理課 453-9211

全職員による対応

校長・教頭	教務主任	学年主任 学級担任	学校技労士	養護・栄養士	事務職員等
<ul style="list-style-type: none"> ・陣頭指揮 ・職員への連絡調整 ・被害児童の家庭訪問 ・外部機関との連携 ・報道機関への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係保護者への連絡 ・PTA役員への連絡 ・全保護者への連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難誘導 ・安全確認 ・安全指導 ・保護者への引き渡し ・被害児童の家庭訪問等 	<ul style="list-style-type: none"> ・現場へ直行 ・不審者への対応等 	<ul style="list-style-type: none"> ・応急処置 ・救急車同乗 ・医療機関との連携 ・児童・教職員の健康管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・電話対応 ・各種連絡
					<p>給食室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火元の確認 ・施設見回り

担当学級の児童の安全確保（被害防止・避難指示）を的確に。